

なかやま

議会だより

 No.3

November 2017

発行日：平成29年11月1日

発行：中山町議会



演技に向かう表情は、
正に真剣！

日本体育大学集団行動

平成29年10月6日に行われた中山中学校建設事業竣工式のアトラクションとして、新設された人工芝グラウンドで日体大の集団行動が披露されました。

音楽に合わせて、スピードと迫力ある演技は、異次元の世界に誘い観衆を魅了しました。



一糸乱れぬ行動は、魚の群れを思わせます。

目次

議会新体制スタート 2・3

平成28年度決算の認定について ... 4・5

平成28年度決算を徹底チェック! ... 6・7

平成29年度一般会計補正予算 8

9月定例会 採決状況 9

一般質問 10~15

特集 中山町議会今昔 16・17

議会活動報告 19

連載シリーズ・スポ少訪問記 20

9月定例会



さとう さだみ
佐東 貞美



ほりかわ まさみ
堀川 政美



すがい かつし
須貝 勝司



さいとう しんいち
斎藤 眞一



かまかみ とおる
鎌上 徹



さとう こうじ
佐東 幸治



むらやま たかし
村山 隆



さたけ ひでき
佐竹 英規

総務文教常任委員会

委員長 須貝 勝司 副委員長 堀川 政美
西塔いく子 鎌上 徹 村山 隆

厚生産業常任委員会

委員長 佐竹 英規 副委員長 佐東 幸治
斎藤 眞一 佐東 貞美 小関 敏明

議会広報常任委員会

委員長 村山 隆 副委員長 堀川 政美
佐竹 英規 鎌上 徹 佐東 幸治

議会運営常任委員会

委員長 佐東 貞美 副委員長 村山 隆
須貝 勝司 佐竹 英規

国道112号及び458号整備促進特別委員会
一級河川石子沢川整備促進特別委員会
柏倉家住宅保存・利活用特別委員会
中山中学校改築特別委員会

委員長 堀川 政美 副委員長 佐竹 英規
委員長 西塔いく子 副委員長 佐東 幸治
委員長 佐東 貞美 副委員長 西塔いく子
委員長 佐東 貞美 副委員長 村山 隆

最上川中部水道企業団議会議員

副議長 斎藤 眞一 須貝 勝司 佐東 貞美
鎌上 徹 佐竹 英規 佐東 幸治
(議会構成：中山町6名、山形市2名、山辺町3名)

中山町土地開発公社理事

佐東 貞美 鎌上 徹 佐東 幸治

土地計画審議会委員

斎藤 眞一 堀川 政美 村山 隆

山形広域環境事務組合議会議員

堀川 政美 村山 隆
(議会構成：中山町2名、山形市7名、上山市3名、山辺町2名)

監査委員

鎌上 徹

決意も新たに！

議会新体制スタート



こせき としあき
議長 小関 敏明

このたびの臨時会において議員各位のご推挙により、議会議長の要職に就かせていただくこととなりました。2回目の議長ということで非常に光栄である反面、責任の重さも同時に感じております。

地方自治体を取り巻く状況は人口減少、少子高齢化等課題が山積してはおりますが、それは当町も例外ではありません。

議会と執行部は車の両輪によく例えられますが、これからの2年間は是々非々の立場で臨み、町民福祉の向上並びに開かれた議会運営に傾注する所存でありますので、皆さま方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



さいとう こ
副議長 西塔いく子

今年は議員となり30年の節目の年です。

このときにあたり、副議長の要職に就かせていただきました。議長を補佐し町議会の活性化に努めてまいります。

中山町は少子化が進み、私の住む地域も子どもが少なくなっています。特に出生率が低く、研修で講師の方に「中山町は消滅自治体です」と言われたときの驚きは頭から離れません。「この町で暮らしたい、この町で子育てがしたい」という町にする整備が必要だと強く思っています。若い世代の生活スタイルと私達とでは変わりつつあると思いますが、お互いを認め合い、老いも若きも誇れる中山町づくりに力を尽くしていきます。

10月臨時会を開催

10月2日、中山町議会臨時会が開かれ、議長、副議長の選挙が行われた。

議長・副議長選挙について

通常4年の任期だが、議員間の申し合わせにより2年に一度、議長、副議長の選挙を行うことになっている。投票は全員で行い、同票の場合は公職選挙法の規定を準用して、くじで当選人を決定する。

議長選は、小関敏明議員と堀川政美議員が5票と同数になり、くじにて小関敏明議員が当選した。副議長選は、西塔いく子議員と鎌上徹議員が5票と同数になり、くじにて西塔いく子議員が当選した。

選挙後に、議第46号 平成29年度 中山町一般会計補正予算として衆議院議員選挙委託金700万円が全員賛成で可決された。

平成28年度 決算を認定！

総額 52億9967万円

会期

9月7日から15日まで

平成28年度決算の審議は、7日の佐藤町長による決算概要説明の後、8日から13日にかけて全員協議会を開き、各課（各会計）ごとに事業の成果も含めて説明を受け、活発な質疑がなされました。最終日の15日、それぞれ承認、認定されました。

平成28年度決算審査等結果報告

平成29年度中山町一般会計および各特別会計について7月24日から28日の5日間決算審議が行われ次の通り報告がありました。

○一般会計および各特別会計について

決算書、関係書類等を余すところなく審査・照合し、計数の確認を行うとともに、必要に応じ、関係者から説明を求めながら審査を執行いたしました。

関係諸帳簿並びに、諸証拠書類を審査・照合した結果、決算計数はいずれも符合しており、誤りのないことを確認いたしました。また、違法・不当な支出等も認められず適正であると認めます。

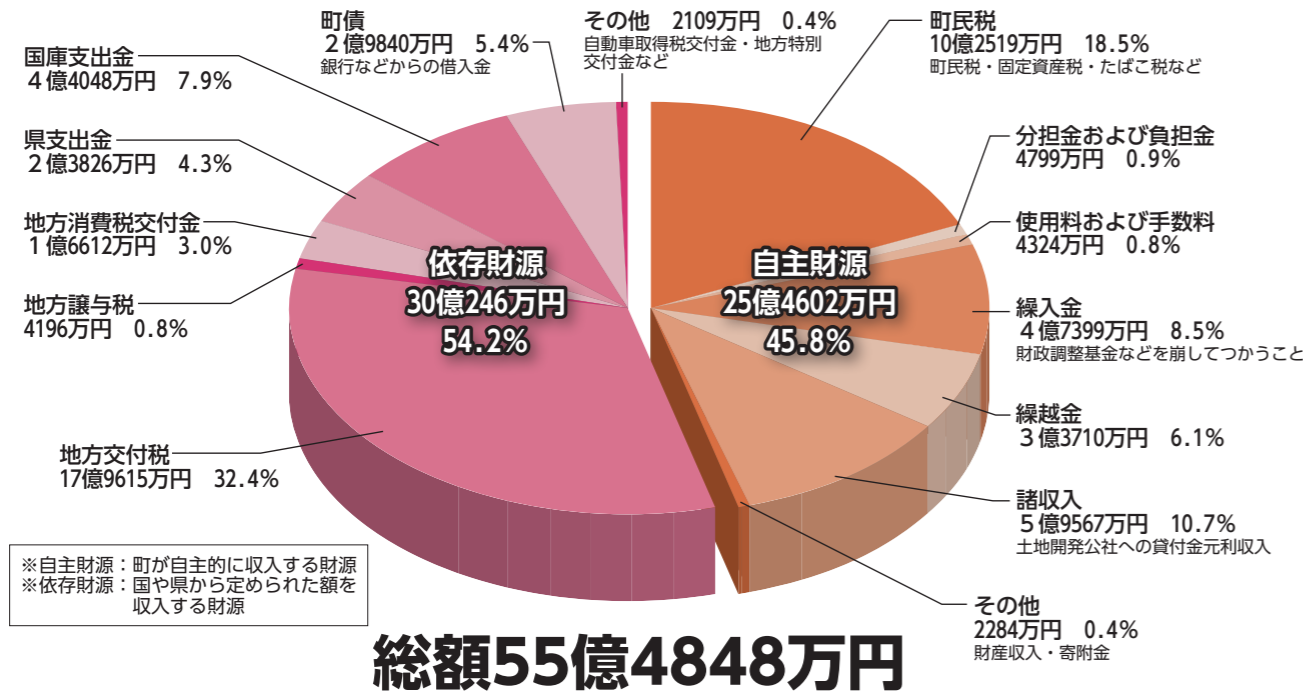
○監査委員より一言（財政健全化判断比率等審査より）

財政状況が厳しい状況下にあることを踏まえ、人件費、扶助費および公債費等の義務的経費の動向に特に配慮し、公債費増の要因となる普通建設事業の実施に当たっては十分な検討を行うとともに、財源の確保に一層努め健全な財政運営を図られるよう期待するものである。

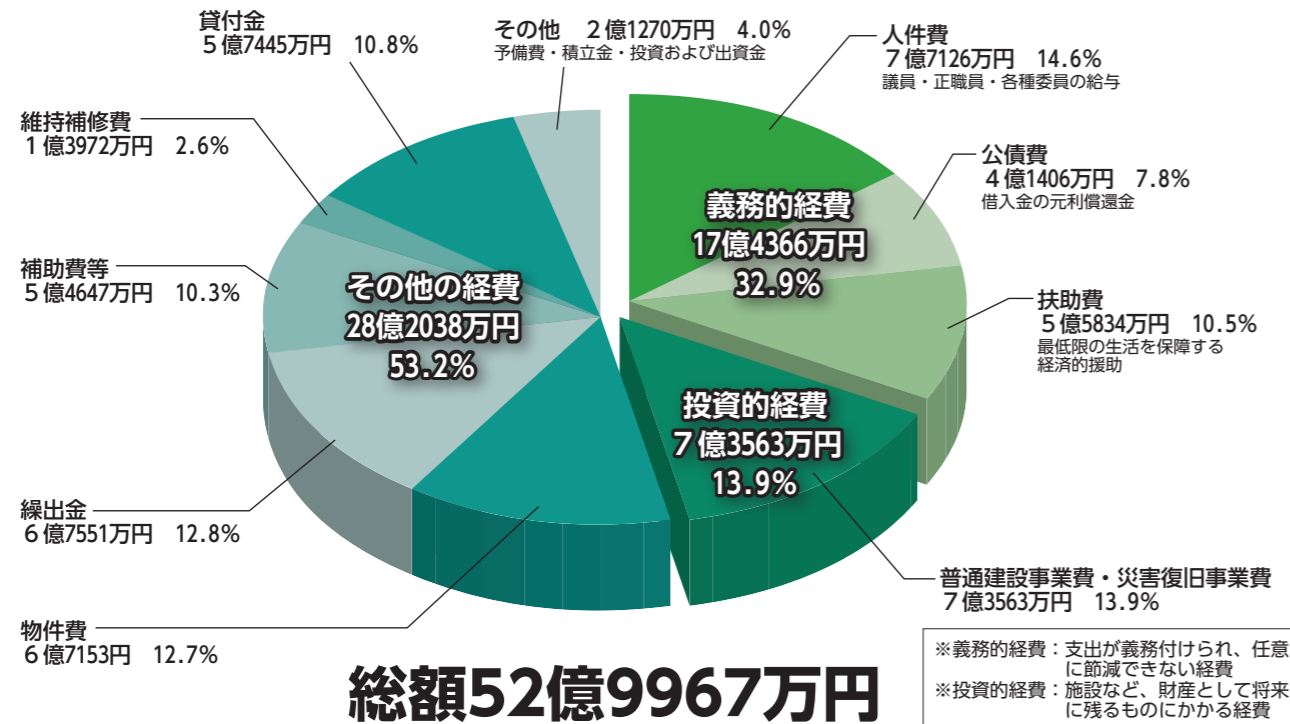
また、今後も住民の行政需要に応えながら、安定した財政運営を堅持するため、行財政改革への取り組みを継続するとともに、計画的・効率的な予算執行をお願いする。

中山町代表監査委員 阿部公彦 中山町監査委員 鎌上 徹

歳入



歳出



P6から チェック1

学習環境の充実

主な施策	予算額	決算額
中山中学校建設事業 旧校舎解体工事、グラウンド整備、外構工事	5億7990万1000円	3億2363万9000円
長崎小学校施設管理事業 空調設備、屋根など改修工事	1億8940万4000円	1億8411万4000円
豊田小学校施設管理事業 放送設備、屋外キュービクルなど改修工事	2186万2000円	1412万5000円

平成28年度最大の事業である中学校建設関連事業は、表のとおり2億5600万円ほど少なく決算された。これにより、平成29年度に新設される第2グラウンドの人工芝化が図られることになった。

写真は、平成28年5月に行われた「旧校舎最後の登校日」のポスター。多くの町民や卒業生が訪れ、なつかしい校舎で思い出を語り合った。

（5月に行われた旧校舎備品の売却事業の総額は17万5000円。雑収入として決算処理された。）



平成28年度決算を徹底チェック！



平成28年4月15日発行の広報なかやま

— 予算は適正・効率的に使われたか？ —

議会の仕事の一つに、行政のチェック機能があります。そこで、平成28年度予算編成時に挙げられた重点施策（6つの柱）ごとに、その決算状況と効果について検証します。（チェック1は⇒P4へ）

チェック4

プレミアム商品券の発行

699万円（予算700万円）

毎年恒例となった中山町商工会のプレミアム商品券発行事業。使い勝手がいいという町民の声もあり、28年度も好評のうちに実施された。



チェック5

ポロシャツで「芋煮会発祥の地」をPR

280万円（予算370万円）

役場職員や町内にある銀行など、協力企業の協賛を得て着用。芋煮会発祥の地をPRしている。



おそろいのポロシャツで「いも煮会発祥の地」をPR（山形銀行長崎支店の皆さん）

チェック2

安全・安心な町づくり

主な施策	予算額	決算額
山形市への消防事務委託事業	1億6578万2000円	1億6576万3000円
消防施設・設備整備事業 三軒屋・落合地区、柳沢地区（繰越事業）	3390万5000円	333万3000円

- 消防事務委託により、119番通報が直通受信となり、迅速な出動態勢が整えられた。
- 三軒屋・落合地区に防災コミュニティセンターを建設予定であったが、土地の取得・開発許可等に時間がかかり、28年度中の建設には至らなかった。（約3000万円を29年度へ繰り越した。）



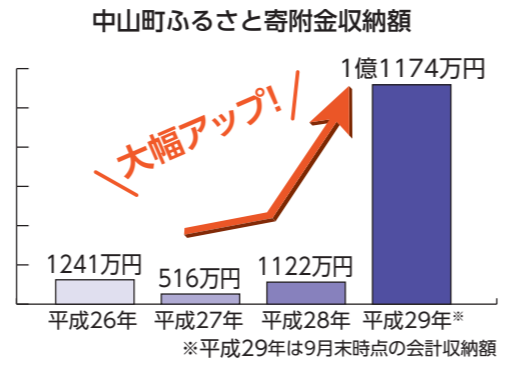
今年度完成した三軒屋・落合地区防災コミュニティセンター

チェック6

ふるさと寄附金増額の取り組み

1570万円（予算2980万円）

右図のとおり、これまでのふるさと寄附金への取り組みを反省し、返礼品の種類を3倍に増やすなどの充実を図るとともに、ポータルサイト「ふるさとチョイス」への掲載を始めるなど、魅力度のアップに着手。対前年比2.2倍の増額を果たした。これが、平成29年度（上半期）の大幅アップにつながっている。



チェック3

安心して子どもを産み育てられる環境づくり

主な施策	予算額	決算額
第3子に対する保育料の無料化	40世帯 394万3000円	17世帯 167万6000円
小児おたふくかぜ・小児インフルエンザ予防接種費助成事業など	2699万2000円	2242万6000円
特定不妊治療費助成事業	140万円	80万2000円

子どもは地域の宝、安心して子育てできる環境づくりのため、様々な施策を実施した。特定不妊治療に対する町助成額を10万円から30万円に拡大。妊婦健康診査の超音波検査費用を4回分追加した。



平成29年度一般会計補正予算

トピックス ① ふるさと寄附金好調!! 歳入予算1億7000万円に!

国要請返礼品率30%以内(現行45%)前の駆け込み需要か?

トピックス ② 児童福祉のさらなる充実!

3歳以下の未満児の園児が増えたことにより、臨時保育士を増員。(720万円など)当町は女性の活躍できる社会をつくる上で、児童福祉の充実を図ります。



トピックス ③ 「町の宝」文化財保護費増額!

9月定例会において、文化財保護費に621万円の補正予算を計上しました。平成29年度当初予算と合わせて2214万円となり、柏倉家をはじめ、町の文化財を町民が「町の宝」と思えるものにしていきます。(⇒関連記事P11・P19)

平成29年度一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億3664万7000円を追加し、それぞれ総額51億4084万1000円とする。

一般会計の主な補正予算項目

歳入(収入)

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由
地方特別交付金	475万円	117万円	592万円	地方特別交付金決定による
地方交付税	17億4000万円	2031万円	17億6031万円	普通交付税決定による
総務費 国庫補助金	922万円	436万円	1358万円	社会保障システム整備費、個人番号カード交付事業費補助金
農林水産費 県補助金	4832万円	413万円	5245万円	産地パワーアップ支援事業費補助金
ふるさと寄附金	1億円	7000万円	1億7000万円	大幅な増額が見込まれるため
繰越金	9590万円	1億2879万円	2億2469万円	平成28年度決算繰越額決定による
臨時財政対策債	1億4440万円	480万円	1億4920万円	臨時財政対策債の決定による

歳出(支出)

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由
財政管理費	208万円	1億2800万円	1億3008万円	財政調整基金積立金・町債管理基金積立金の増額
企画費	1億8581万円	7000万円	2億5581万円	ふるさと納税事務代行委託料など
児童措置費	2億2197万円	892万円	2億3089万円	臨時保育士雇上賃金(園児の増加)
農業振興費	5392万円	413万円	5805万円	産地パワーアップ支援事業費補助金の増額
公共下水道費	2億3747万円	△874万円	2億2873万円	特別会計繰出金減額(平成28年度決算額決定による)
文化財保護費	1593万円	621万円	2214万円	柏倉九左衛門家屋根修繕工事・樹木手入れ委託料など

中山町監査委員の選任に同意



阿部 公彦氏 (新田町・72歳)
任期:平成29年10月1日～平成33年9月30日

中山町教育委員会委員の任命に同意



原田 一廣氏 (達磨寺・66歳)
任期:平成29年10月1日～平成33年9月30日

その議案に私は賛成、私は反対

9月定例会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		堀川政美	須貝勝司	西塔くみ子	佐東貞美	小関敏明	鎌上徹	佐東幸治	村山隆	佐竹英規	斎藤真一
議第34号	平成28年度中山町一般会計歳入歳出決算及び平成28年度中山町各特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
35号	平成29年度中山町一般会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ2億3665万円追加し、歳入歳出予算総額51億4084万円とする 財政調整基金積立金6800万円、町債管理基金積立金6000万円 ふるさと納税事務代行委託料4830万円、ふるさと応援基金積立金2100万円、 臨時保育士雇上賃金720万円、産地パワーアップ支援事業費補助金413万円、 柏倉九左衛門家屋根修繕工事258万円等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
36号	平成29年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ4985万円追加し、歳入歳出予算総額14億4994万円とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
37号	平成29年度中山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算それぞれ46万円追加し、歳入歳出予算総額1億2743万円とする 保険料等負担金46万円	○	○	●	○	○	○	○	○	○	*
38号	平成29年度中山町介護保険特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算それぞれ2712万円追加し、歳入歳出予算総額13億5887万円とする 国庫負担金等返還金1888万円等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
39号	平成29年度中山町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出それぞれ82万円追加し、歳入歳出予算総額8131万円とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
40号	平成29年度中山町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出それぞれ50万円追加し、歳入歳出予算総額4億9106万円とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
41号	中山町監査委員の選任について 中山町監査委員阿部公彦氏が任期満了、引き続き監査委員に選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
42号	中山町教育委員会委員の任命について 中山町教育委員会委員菊地喜代一氏の任期満了で後任者原田一廣氏の任命に同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
43号	平成28年度中山町立中山中学校外構・運動施設整備工事請負契約の一部変更について 契約金額3億5208万円を3億5981万円に変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
44号	中山町行政に係る重要な計画の議決等に関する条例の設定について →詳細は18ページへ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
45号	中山町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について 本議会における発言の要求方法の変更に伴い、規則の整備を図るため	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*

*注:議長は採決に加わりません。

平成29年 中山町議会 9月定例会日程表

期日	会議	備考
9月7日(木)	本会議	一般質問、議第34号 平成28年度決算の説明
9月8日(金)	全員協議会 特別委員会	平成28年度決算に係る全員協議会での説明、質疑 総務課 柏倉家住宅保存・利活用特別委員会
9月11日(月)	全員協議会	平成28年度決算に係る全員協議会での説明、質疑 産業振興課(農業委員会)・教育課
9月12日(火)	全員協議会	// 住民税務課(国保、後期高齢者)・会計室 建設課
9月13日(水)	全員協議会	// 健康福祉課(介護) 政策推進課 議会事務局
9月14日(木)	広報常任委員会	議会だより3号編集会議
9月15日(金)	本会議	議第34号 質疑、討論、採決 議第35号～45号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決

6議員が町政を問う

西塔いく子 議員 (10ページ)

- ①介護保険制度について
- ②教育職員の勤務体制について

佐竹 英規 議員 (11ページ)

- ①人口減少の歯止め対策について
- ②柏倉家住宅の維持管理費について

堀川 政美 議員 (12ページ)

- ①橋梁の安心安全について
- ②町の花「ひまわり」でまちおこしを

佐東 幸治 議員 (13ページ)

- ①ムスリムフレンドリー事業について
- ②課の名称について

鎌上 徹 議員 (14ページ)

- ①6月に宣言した『イクボス宣言』について
- ②クリエイティ部の経過と今後、同様事業の進め方について

村山 隆 議員 (15ページ)

- ①国際化への対応について
- ②英語教育について

町の人口は どこまで減るの？

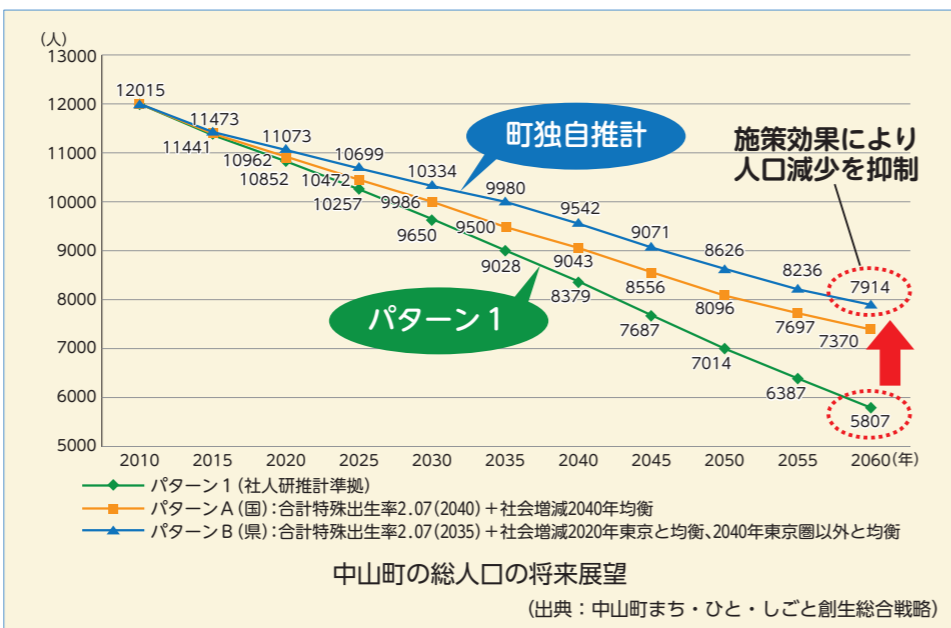
問 将来の人口ビジョンと現状は？

答 社人研（国立社会保障・人口問題研究所）によると、平成72年（2060年）の中山町の人口は、「5807人」と推計されている（下図：パターン1）。人口減少対策に取り組むべく、平成27年12月に「中山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、目指すべき将来人口を、平成72年

（2060年）に「7914人」と目標設定した（下図：町独自推計）。

人口増減の要因には、出生数と死亡数の差である自然増減と、転入数と転出数の差である社会増減がある。本町では、近年どちらもマイナスで人口減少につながっている。

問 歯止め対策は？
答 総合戦略では平成



31年までに「雇用創出」「移住・定住促進」「結婚・出産・子育て支援」「安全・安心な暮らしと広域連携」の4つの基本目標を設定し、中でも「結婚・出産・子育て支援」に係

る重点プロジェクトが人口減少対策に直接効果のある施策で特に優先事業として取り扱っている。当面の課題は減少率をいかに小さくするかである。

介護保険どうなる？

問 今年度から要支援1・2の人を対象にした総合事業はこれまで通りのサービスを利用できるのか。

答 要支援1・2の人が利用していた予防給付のうち、訪問介護、通所介護は、地域支援事業の介護予防、日常生活支援総合事業に今年度から移行し、既存のサービスに加え、NPO、民間企業、ボランティア、地域などの多様な支援が受けられる。

問 サービス体制は整っているか。サービスは以前より低下しないか。

答 これまで介護サービスを利用していた人は以前より低下するということはない。新たに緩和した基準によるサービスも追加して実施している。新規に認定された人も同様となる。



さいとう こ
西塔 いく子 議員

答 総合事業には、新たなサービスも設定されている。そのサービスの創出、仕組み作り、具体的には「住民主体による支援」等が課題と捉えている。

問 介護保険料は、年金のみの生活者には負担が多い。保険料は引き上げない方向でできるか。

答 第1号被保険者の負担割合が、22%から



いきいき百歳体操の様子

23%になることと、今後の事業内容の展開で保険料へも影響してくる。

教育職員の勤務体制は

問 教育職員の勤務体制は長時間労働を減らすために具体的な改善策が出されたのか。

答 各学校で週1回定時に退勤することを徹底すること。教育委員会として教育職員の心

身リフレッシュと休暇取得の促進として、8月13日から15日の3日間を学校閉庁日と定め、学校に通知した。

柏倉家住宅の維持管理費について

問 今後どのような費用で推移するのか？

答 本年度から町所有になったことで県からの維持管理費補助が受けられなくなり、費用は例年より増加してい

る。来以降は、かやぶき屋根の修理など県の補助対象事業となる大規模な修理を除いて年間約1000万円の維持管理費を見込んでいる。



「町の宝」を保存する

さ た け ひ で き
佐竹 英規 議員



ほりかわ まさみ 堀川 政美 議員

その橋大丈夫？

問 町で管理する橋は何カ所あるのか

答 現在57カ所管理している

問 それらの橋梁台帳はあるのか。

答 法の規定による点検をすべて完了して、安全を確認している。

答 すべての橋梁台帳を整備している。

問 確認後、大規模な修理が必要な橋梁はあるのか。

答 現在は町道上町あおば線の古川橋だけであり、その橋も来年度の修繕工事を予定している。



修繕予定の古川橋 (旧112号線 北小路地内)

問 橋梁長寿命化対策の実施状況はどうか。

答 平成21年に策定した「中山町橋梁長寿命化修繕計画」で予定した、平成27年度目標数7橋に対し4橋が実施済みである。

※ボックスカルバートとは、コンクリート製の箱を川や水路に埋めて、箱の中に水を通し、箱の上を道路としているもの。

町の花「ひまわり」でまちおこしを

問 ひまわり温泉「ゆら・ら」など多くの人が訪れる場所に、強烈に印象づける大輪の「ひまわり」花壇を設置したらどうか。

答 花壇の設置・ひまわり祭り・ひまわりに関する商品の開発などについては、ひまわりのさらなる活用に向けた検討課題とする。さらに、現在行っている町民によるひまわりの植栽・商品開発などの取り組みについても、さらに工夫を加えて参加の拡大を図り、町民のシビックプライドを育みながら、連携してまちおこしを図っていく。



大輪のひまわり

新しい観光事業!?

問 ムスリムフレンドリー事業は進んでいるのか

答 調理車両購入は断念、ほかは予定通り進めていく

問 東京オリンピック・フ・パラリンピックを契機に、これから増加すると思われるイスラム教徒の方に、食事と観光を楽しんでもらうため、イスラムフレンドリー事業が企画されている。

主な事業内容
○ムスリムフード調理販売車両購入、○ムスリムフードの開発・販売、○ムスリムフレンドリーメニュー情報発信とあるが、現在の進行状況はどうか。また、来年の計画はあるか。

ため断念せざるを得ない。
ムスリムフードとなるメニューについては、一つがファラフェル、二つ目が芋煮をハラルフードとして選定している。
来年度以降の計画については未定だが、開発したメニューが町内の飲食店で提供販売できるような仕組みを検討したい。

- ※1 ファラフェルとは、大豆から作ったコロケのような中東の食べ物。
- ※2 ハラルフードとは、イスラムの教で食べてよいとされる食べ物。
- ※3 大課制とは、課の規模を大きくして効率を良くする組織の形。

中山らしさとは？

問 課名変更で、町や政策をアピールしてはどうか

答 分かりやすく、親しみやすさを考え、慎重な検討が必要

問 町長が最も力を入れて進めていきたい政策・事業を、職員と町民そして対外的に中山町をアピールする意味で課の名称を変更してはどうか。

答 各自自治体で政策や個別の事業をアピールするような課名も見受けられる。
例えば、「お困りです課」(兵庫県芦屋市)



ファラフェル 町の名物となるか？

課名	自治体名
お困りです課	兵庫市 芦屋市
すぐやる課	千松市 葉戸市
富士山課	山梨市 富士吉田市
りんご課	青森市 森前市
有田みかん課	愛媛市 媛田市
都市デザイン課	酒田市 田市
農業夢づくり課	上山市 根市
ブランド戦略推進課	東根市 尾花沢市
定住応援課	川西市 西町
未来づくり課	南陽市 陽市
ラーメン課	南陽市 陽市
R&Rプロジェクト	南陽市 陽市

さとう こうじ 佐東 幸治 議員



とある 徹 議員
かまかみ 鎌上 議員

町がイクボス宣言!?

問 イクボス・今後の各課への指導は

答 働き方に対する意識改革を進める

問 業務の効率化、人員配置の適正化については、現在の人員や仕事量を考えると厳しいのではないか。

答 える「体制に取り組みを加速し推進する。」

問 職員が育児休暇を取得する場合に業務に支障はないか。

答 イクボスの目的がワークライフバランス、仕事と家庭との調和なので「仕事と家庭（子育てや介護）を両立できる職場環境を整

答 業務全般について、業務に支障のないよう十分な話し合いのもとに、業務引き継ぎ、人事配置上の措置

や臨時職員等の配置についても検討する。
問 育児休暇を取得される職員の把握は。
答 取得1カ月前に「育児休業承認請求書」を提出してもらうほか、職員間のコミュニケーションにより事前に把握する場合もある。

エッ、終わり?

問 平成29年5月に設立予定の「中山町クリエイティブ部」が28年度の準備期間で終了したのは

答 平成28年度限りの国の交付金を活用し、事業化したため

問 募集した部員に、募集要項に反した継続しない内容を事前に説明したのか。

答 メンバーには平成29年度は町としては事業を継続しないことを

説明している。
問 同事業の成果発表会では、2年後に最終発表をすると発言があったが。
答 聞いていない。

※イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことを指します。

問 今後の町主導による町民参加型事業については。
答 必ずしも当初計画

のように継続されない事業が出た場合は、丁寧な説明を行い、理解を得ていきたい。



中山町クリエイティブ部成果報告会



待ったなし!!「国際化」

問 英語教育の充実を!

答 ALTの増員も含め総合的に検討する

問 小学校・中学校における英語教育の現状は。

問 今後はどうなるのか。

答 町教育委員会は「インタラック」と契約し、ALT1名を派遣し、1週間に長小8回程度、豊小4回程度、中山中15回程度授業をサポートしてもらっている。

答 平成32年度からの新学習指導要領に伴い、小学5・6年生で実施していた「聞く」「話す」授業が3・4年生に移行し、5・6年生では新たに「読む」「書く」授業が加わっていく。来年度か

らその移行期間として、3・4年生で年間15時間、5・6年生で年間50時間の授業をしていく。

また中学校では33年度から英語の授業自体が「ALL ENGLISH」を基本とすることになる。

問 人事の増員は。

答 現下の状況では全ての学級で担任とALTが「ティームティーチング」を行うことが難しくなる。児童生徒に生きた英語に触れさせる機会を充実することや、英語でのコミュニケーション能力を向

※1 ALTとは、アシスタント・ラングウィッチ・ティーチャーの略。英語の授業の際に担任を補助する外国語指導助手のこと。生きた英語を体験できる特色がある。
※2 インタラックとは、約2500名のALTを抱え全国の学校に派遣しているALTの派遣会社。

上させるためにALTの増員も含め、外国語教育の充実に向け総合的に検討していく。

の誘致に向けた様々な取り組みがなされている。東北地方においても、東北観光復興対策交付金が創設され、東北一丸となって受入態勢の整備や地域資源の磨き上げをして観光地単体の「点」からそれらをつなぐ「線」、「面」「ルート」へのプロ

モーション活動を展開している。中山町においても先の交付金を活用し、柏倉家住宅の多言語案内板や音声ガイドパンフレットを整備した。今後も「芋煮会発祥の地」体験的コンテンツやムスリム向け食品などを通じ、国際化を進めていく。



むらやま たかし 村山 隆 議員

町がイクボス宣言!?

問 イクボス・今後の各課への指導は

答 働き方に対する意識改革を進める

問 業務の効率化、人員配置の適正化については、現在の人員や仕事量を考えると厳しいのではないか。

答 える「体制に取り組みを加速し推進する。」

問 職員が育児休暇を取得する場合に業務に支障はないか。

答 イクボスの目的がワークライフバランス、仕事と家庭との調和なので「仕事と家庭（子育てや介護）を両立できる職場環境を整

答 業務全般について、業務に支障のないよう十分な話し合いのもとに、業務引き継ぎ、人事配置上の措置

や臨時職員等の配置についても検討する。
問 育児休暇を取得される職員の把握は。
答 取得1カ月前に「育児休業承認請求書」を提出してもらうほか、職員間のコミュニケーションにより事前に把握する場合もある。

エッ、終わり?

問 平成29年5月に設立予定の「中山町クリエイティブ部」が28年度の準備期間で終了したのは

答 平成28年度限りの国の交付金を活用し、事業化したため

問 募集した部員に、募集要項に反した継続しない内容を事前に説明したのか。

答 メンバーには平成29年度は町としては事業を継続しないことを

説明している。
問 同事業の成果発表会では、2年後に最終発表をすると発言があったが。
答 聞いていない。

※イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことを指します。

問 今後の町主導による町民参加型事業については。
答 必ずしも当初計画

のように継続されない事業が出た場合は、丁寧な説明を行い、理解を得ていきたい。



中山町クリエイティブ部成果報告会



待ったなし!!「国際化」

問 英語教育の充実を!

答 ALTの増員も含め総合的に検討する

問 小学校・中学校における英語教育の現状は。

問 今後はどうなるのか。

答 町教育委員会は「インタラック」と契約し、ALT1名を派遣し、1週間に長小8回程度、豊小4回程度、中山中15回程度授業をサポートしてもらっている。

答 平成32年度からの新学習指導要領に伴い、小学5・6年生で実施していた「聞く」「話す」授業が3・4年生に移行し、5・6年生では新たに「読む」「書く」授業が加わっていく。来年度か

※1 ALTとは、アシスタント・ラングウィッチ・ティーチャーの略。英語の授業の際に担任を補助する外国語指導助手のこと。生きた英語を体験できる特色がある。
※2 インタラックとは、約2500名のALTを抱え全国の学校に派遣しているALTの派遣会社。

上させるためにALTの増員も含め、外国語教育の充実に向け総合的に検討していく。

の誘致に向けた様々な取り組みがなされている。東北地方においても、東北観光復興対策交付金が創設され、東北一丸となって受入態勢の整備や地域資源の磨き上げをして観光地単体の「点」からそれらをつなぐ「線」、「面」「ルート」へのプロ

モーション活動を展開している。中山町においても先の交付金を活用し、柏倉家住宅の多言語案内板や音声ガイドパンフレットを整備した。今後も「芋煮会発祥の地」体験的コンテンツやムスリム向け食品などを通じ、国際化を進めていく。



柏倉家の駐車場に設置された案内板パネル。日本語・英語・中国語・韓国語で表示されている。

問 国際化への対応はどうか
答 「点」から「面」へ広域的に取り組む

問 待ったなしの状況、国際化への取り組みは。

答 東京オリンピックパラリンピックに向け全国的に外国人観光客

中山町議会歴代議長と中山町の歩み②

議長氏名	就任期間	当時の町長名	議員の定数	議長就任期間における「町の歩み」
第11代 高橋 幸一郎 (土橋地区)	昭和54・10・11～58・9・30	石川 金男	20名	<ul style="list-style-type: none"> ◆町民グラウンドに夜間照明設置 ◆町民憲章・町の花「ひまわり」町の木「イチヨウ」を制定 ◆国道112号中山バイパス開通 ◆ひまわり保育園開園 ◆町のキャッチフレーズ「スポーツとフルーツ伸びゆく町なかやま」と決定 ◆山形県野球場が完成 ◆歴史民俗資料館オープン ◆豊田小学校の新校舎が完成 ◆青少年育成町民会議が発足 ◆第1回中山あゆまつり開催 ◆町民テニスコートが完成 ◆長崎小学校開校100周年 ◆NHK連続テレビ小説「おしん」が岩谷でロケ
第12代 秋葉 駿平 (梅ヶ枝町地区)	昭和58・10・11～平成3・9・30	石川 金男・縄野 裕史	20名	<ul style="list-style-type: none"> ◆ながさき幼稚園開園 ◆町民歌制定 ◆町誕生30年記念町民大運動会開催 ◆岡農業集落排水施設通水 ◆なかやまカルタ完成 ◆土橋農業集落排水施設通水 ◆石子沢川排水機場完成 ◆全国かぶと虫相撲大会開始 ◆沼の倉りんご団地完成 ◆青少年育成町民会議で第1回雪中カルタ大会開催 ◆第1回健康と福祉のフェスティバル開催 ◆中川原地区でひまわり温泉掘削成功・仮設浴場オープン
第13代 大関 吉昭 (川端地区)	平成3・10・11～9・5・23	縄野 裕史	18名	<ul style="list-style-type: none"> ◆柳沢農業集落排水施設通水 ◆豊田小学校が学校安全教育で内閣総理大臣賞を受賞 ◆べにばな国体「高校野球」開催 ◆豊田地区農業集落多目的集会施設完成 ◆柏倉亮吉氏・今野半次郎氏、初の名誉町民に ◆シルバー人材センター発足 ◆山辺中山農免農道開通 ◆金沢集落排水施設通水 ◆屋内ゲートボール場「すぱーく中山」オープン ◆総合体育館オープン ◆第1回産業まつり開催 ◆ひまわり温泉ゆ・らら合宿研修施設オープン ◆第1回中山ひなまつり開催 ◆町の酒「ひまわり娘」デビュー
第14代 佐東 左一 (土橋地区)	平成9・5・23～11・9・30	縄野 裕史・宇津井 弘治	18名	<ul style="list-style-type: none"> ◆台風8号で住宅や農業施設に大きな被害 ◆第1回町民ゴルフ大会開催 ◆町民テニスコートが照明灯と人工芝でリニューアル ◆柏倉喜作家住宅・柏倉惣右衛門家住宅・柏倉九左衛門家の三嶋神社が町の文化財に指定 ◆特別養護老人ホーム中山ひまわり荘完成 ◆地域振興券を配布 ◆中川原地区名が「あおば」に決定 ◆防災センター完成

議長氏名	就任期間	当時の町長名	議員の定数	議長就任期間における「町の歩み」
第8代 大山 義雄 (桜町地区)	昭和50・6・9～50・9・30	若林 幸三郎	20名	<ul style="list-style-type: none"> ◆町の行政組織機構が従来の7課制から5課制に ◆達磨寺・向新田地区に交通少年団誕生 ◆スポーツ分団対抗による「社会体育大会」がスタート ◆降ひょうと突風で果樹を中心に3億円被害
第9代 森谷 喜四郎 (金沢地区)	昭和50・10・11～54・3・16	若林 幸三郎	20名	<ul style="list-style-type: none"> ◆可搬消防ポンプ積載車第1号が配置 ◆米づくりで多収穫県1位になる ◆記録的豪雨で3億円余りの被害 ◆伝承遺跡「鍋掛松」が復元 ◆町予算10億円を突破 ◆町の交通事故死亡ゼロ1500日を達成し、県1位に ◆52年米づくりで3年連続多収穫県1位に ◆町の民謡「最上川船頭唄」「中山音頭」がレコード化 ◆西部地区公民館が開館 ◆長崎小学校の新校舎が完成
第10代 高橋 啓 (土橋地区)	昭和54・3・16～54・9・30	若林 幸三郎・石川 金男	20名	<ul style="list-style-type: none"> ◆長崎母子寮改築 ◆町民プールオープン



交通少年団誕生を告げる町報なかやま



オープン当初はすべり台もあった町民プール

議会活動報告

◎…委員長 ○…副委員長

柏倉家住宅保存・利活用 特別委員会

◎佐東貞美 須貝勝司 佐東幸治 ○西塔いく子 小関敏明 村山 隆 堀川政美 鎌上 徹 佐竹英規

7月6日 岩手県遠野市「千葉家住宅」

千葉家は築180年で江戸時代末期に建てられた上層農家の屋敷でした。平成19年に国指定重要文化財に指定され、平成25年に遠野市が建物と敷地を買い取り、公開しながら修理をしてきましたが、経年劣化が深刻で、27年より「重要文化財千葉家住宅保存活用基本構想」を策定し、10年計画で総額約20億円（国庫補助金、起債が主）の予算で長期修理事業を行っていました。



作業工事中の千葉家



大正ロマンを感じる郷土資料館

7月7日 宮城県角田市「角田市郷土資料館」

大正時代に建てられ築100年ということで、近代建築の建物でした。昭和60年に角田市が買い取り、郷土資料館として整備されました。「当時のままに」をコンセプト（基本的な観点・考え方）に管理・公開しており、季節ごとの催しを企画し入館者も年々増加しているそうです。当町の柏倉家も、観光ルートの組み込みが可能となるよう、重要文化財の指定、保存・利活用のコンセプト、駐車場の確保が課題です。

みんなの議会 傍聴しませんか

次回の定例会は

12月6日(水)～12月8日(金)

の予定です。

お気軽にお越しください。

お問い合わせ：中山町議会事務局 Tel.023-662-4370

「なかやま議会だより」
第2号でお伝えした
『中山町議会のしくみ』
の後編は第4号でお知
らせします。

P9
から

解説

議第44号 中山町行政に係る重要な計画の議決等に関する条例の設定について

当町初!

議員提案による 政策的条例の設定

中山町行政に係る重要な計画の議決等に関する条例

これまでは…

基本計画
実施計画

議会への報告

町の第5次中山町総合計画では、全員協議会において「報告のみ」で終わる

※基本構想（平成23年～32年）については、平成23年3月4日議決済み

これからは!

基本構想
基本計画
実施計画

議会で議決すべき事件

基本構想および基本計画の策定、変更等
中山町都市計画マスタープランの策定、変更等
友好都市または姉妹都市の提携、協定または廃止等
町が他団体と結ぶ提携および協定（予算を伴う）
定住自立圏形成協定の締結、変更または廃止

目的とねらい

議会として議決責任を負う観点から、計画の策定段階から政策の実現に向けて積極的な役割を果たし、町民の視点に立った透明性かつ実効性の高い町行政の推進に資することを目的とする。

議会が計画の内容について十分審議を尽くすことで、多様な町民の意見を可能な限り町行政に反映させていくことをねらいとする。

今後も議会活性化の取り組みを前進させ、議会活性化特別委員会を設置したり、「議会基本条例の設定」等も見据え議会活動を前進させていくことが必要です。

2市2町 山形市・上市市・山辺町・中山町

イベント情報

①とき ②ところ ③内容 ④問い合わせ

第9回やまのべ・まるごとフェスティバル

- ①平成29年11月3日(金・祝)9:30～16:30
- ②山辺町総合体育館とその周辺
- ③第6回「星降るロードマラソン大会」も同時開催します。
- ④山辺町産業課 Tel.667-1106

第4回山形ビッグウイングフェスティバル

- ①平成29年11月18日(土)～19日(日) 10:00～16:00
- ②山形ビッグウイング1階展示場
- ③「山形市伝統的工芸品まつり」と「みちのくこけしまつり」も併催されます。
- ④山形ビッグウイング Tel.635-3100

蔵王樹氷ライトアップ

- ①平成29年12月下旬～平成30年2月下旬
- ②蔵王ロープウェイ山麓線および地蔵山頂駅周辺
- ③色彩豊かなライトアップに浮かび上がる樹氷を鑑賞できます。
- ④蔵王温泉観光協会案内所 Tel.694-9328

上山城元旦登城

- ①平成30年1月1日(月・祝)7:00～16:00
- ②上山城
- ③先着300名の方にプレゼント進呈。
- ④公益財団法人 上山城郷土資料館 Tel.673-3660

山形市 初市

- ①平成30年1月10日(水)
- ②十日町角～七日町ナナビーンズ角
- ③縁起物、野菜、木工品、家庭用品など多くの露店が立ち並びます。
- ④山形商工会議所 Tel.622-4666

山辺町 初市

- ①平成30年1月12日(金) 9:30～17:00
- ②駅前、本町、仲町通り
- ③縁起物、海産物、白や杵などを売る店が軒を連ねます。
- ④山辺町商工会 Tel.664-5939

スポーツの町 なかやま

連載シリーズ

スポ少 訪問記

中山町にはスポーツ少年団が8つあります。①野球②サッカー③硬式テニス④剣道⑤卓球⑥柔道⑦ソフトテニス⑧バスケットボールです。「スポ少訪問記」では各団を訪問して、活動の様子や目標、団の歴史や指導方針などとともに、団員のほくの夢・わたしの夢などをシリーズで掲載してまいります。

(今回は、剣道スポーツ少年団を掲載予定です。)

第3回 硬式テニススポーツ少年団 (中山Jrローンテニス)

中山中学校の硬式テニス部が廃部になり、テニス部の指導を兼ねて小学生の指導をしていたガットテニスクラブも廃止となりました。当時テニスを楽しんでいた小学生のために硬式テニススポーツ少年団を平成20年に設立しました。



団代表：鎌上 徹
母集団会長：鈴木光則
認定指導員：鎌上 徹
長岡幸恵
佐竹和佳

指導員：秋葉 斉、齋藤芳和、佐東恒輔
練習日：小学生／毎週月・木・土
中学生／毎週月・木・金・土
(平日)19:00~21:00
(土)13:00~16:00

練習場所：町民テニスコート

個人のレベルに合わせ、コート別に練習を行っています。

大会は4月から10月まで毎月のように開催されているため個々のレベルに合わせて参加するようにしています。

ぼくの夢
わたしの夢



テニスの楽しさ 豊田小学校6年 おおつ なな 大津 奈南さん

私は小学3年生でテニスを始めました。大好きなテニスをスポ少のみんなと練習して、試合に出て勝ち上がっていくととても楽しくて「もっと強くなろう」と思うようになりました。6年生になってからは東北大会にも出場して、山形県以外の選手とも試合をしたり、一緒に強化合宿に参加したりして県外の選手にも友達ができました。今は「勝たなきゃいけない」プレッシャーに負けそうになることもあるけどテニスを始めた頃に感じた、試合で勝つことの楽しさを思い出して、これからの練習、試合を頑張り「ナンバーワン」を目指したいです。

なかやま議会だより

No.3

発行日：平成29年11月1日
発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538
E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp
印刷：大場印刷株式会社

編集後記

中山の実り多い秋の収穫期も終え、冬支度に追われる季節となりました。町議会も9月定例会が終了し、その内容を伝える「なかやま議会だより」第3号が無事発刊できました。はじめ、全議員うれしく思うところでありました。これまで、協力いただいた方に感謝申し上げます。と共に、今後、益々の精進を続けてまいります。

(佐東幸治)

議会広報常任委員会
委員長 村山 隆
副委員長 堀川 政美
委員 鎌上 徹
委員 佐東 幸治
委員 佐竹 英規

皆さまのご意見、ご感想など、お寄せください。次回第4号の発行は1月15日です。
「なかやま議会だより」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています